



交通事故で家族を亡くした 子供の支援に関する シンポジウム



参加
無料
事前申込み制

遺された家族や自分も死んでしまうのではないかと不安
家族が亡くなったのに自分だけ楽しんではいけなと抑える気持ち
家族を亡くしたショックによる集中力・記憶力の低下など

突然、大切な家族を亡くした**子供**は、
心に深い傷を負っています。

このシンポジウムでは、交通事故で家族を亡くした**子供**に
必要な支援や課題について意見を交わし、広く情報発信します。



令和2年(2020年)

12月18日(金)

13:30~15:30 **定員500名**

※定員に達し次第締切り



プログラム

- **対応事例** 講師: 齋藤梓氏(目白大学心理学部心理カウンセリング学科専任講師)
ご遺族に対する支援活動の事例をご紹介します。
- **講演** 講師: 赤田ちづる氏(菜の会代表)
交通事故による死別を経験したきょうだいへの支援の必要性を自身の経験を交えてご講演いただきます。
- **体験談の発表**
子供の頃に交通事故で家族を亡くした経験のあるご遺族にお話しいたします。
- **質疑応答** コーディネーター: 井上郁美氏(飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会幹事)
専門家: 川本哲郎氏(元同志社大学教授、現同大学刑事司法研究センター嘱託研究員)

ライブ配信にて開催

- お申し込みはこちらから
▶ <https://ws.formzu.net/dist/S76984093/>
- 申込方法
本シンポジウムは、Web会議システムを用いたライブ配信で開催します。上記のお申込み先URLからご登録いただいた方に、12月17日(木)までに、視聴URLとパスワードをお送りいたします。
※詳細は警察庁ホームページをご覧ください。
▶ <https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/jikosupport/index.html>
- 申込期限
令和2年(2020年)12月16日(水) 正午まで
- お問い合わせ先 ▶ sympo@astem-co.co.jp
[交通事故で家族を亡くした子供の支援に関するシンポジウム]事務局(株式会社アステム内)

〈お申し込み〉



〈警察庁HP〉



参加にあたって

- インターネット接続環境があるパソコン、スマートフォン、タブレット端末が必要です。
- スマートフォン、タブレットで視聴の際は、事前にCisco Webexのアプリダウンロードが必要です。
- インターネット回線を利用した通信のため、インターネット通信料が発生します。
- インターネット環境による切断やその他アプリの障害が起きた場合には、責任を負いかねます。

※応募者の個人情報、本シンポジウムの運営に必要な範囲でのみ使用いたします。また、警察庁が本業務を委託する業者を除き、応募者の同意なく、第三者に開示することはいたしません。